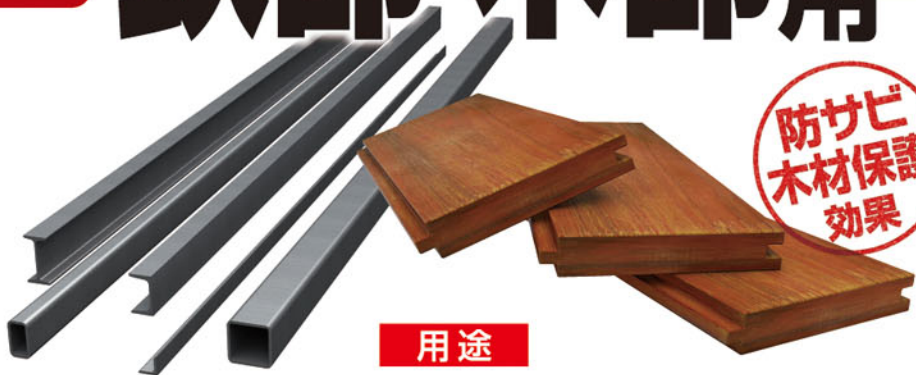


アサヒペン

タレにくい
美しいツヤ

油性

鉄部・木部用 EX



防サビ
木材保護
効果

用途

- 門扉・フェンス・シャッターなどの鉄部、鉄製品
- ドア・雨戸・ガーデン用品などの屋内外の木部、家具・木工品などの木製品

標準塗り面積
(2回塗り)

17~21㎡
タタミ11~13枚分

乾燥時間

夏期/4~6時間
冬期/6~15時間

塗り重ね時間の目安

夏期/1日以上
冬期/2日以上

3L

サビドメ剤配合



タレにくいときは
ペイント
うすめ液
(5%以内)
でうすめて下さい



無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

注意書きをよく読んで
から使用して下さい

●この容器は、うすめ液を加えてかきまぜられるよう、多少大きめにつくってあります。中身の塗料は正確な重量目にはついていません。
●表示してある色、ツヤおよび容器の中の塗料の色は、乾いてからの塗料の色と、多少異なることがあります。

商品名 油性鉄部・木部用EX

品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(長油性アルキド樹脂)、顔料、サビドメ剤、有機溶剤

特長

- タレにくいのでたいへん塗りやすく、きれいに仕上がります。
- サビドメ剤を配合していますので、サビの発生を防ぎます。
- 日光や雨に強く、美しいツヤのある合成樹脂調合ペイントです。

用途

門扉・フェンス・シャッターなどの鉄部・鉄製品、ドア・雨戸・ガーデン用品などの屋内外の木部、家具・木工品などの木製品
絶えず水がかかったり水につかる場所やいつも湿っている場所、また床面・テーパー・カウンターの天面には適しません。

塗装方法

- ①はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に取り除きます。
●塗る面のゴミや汚れ・カビを取り、油分やワックスはペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
●サビ落としをした部分はあらかじめサビドメ塗料を塗っておきます。
- ②塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- ③容器のフタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで、棒などで塗料を底から十分にきき混ぜて均一にします。
●塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(5%以内)うすめます。
- ④コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
●マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
- ⑤1日以上(冬期は2日以上)乾かしてから塗り重ねて仕上げます。乾燥が不十分な状態で塗り重ねると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量ですみます。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないよう注意して下さい。
- ②直射日光のあたるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

取扱い上の注意

- 1.表示の用途以外には使用しないで下さい。
- 2.火気のあるところでは塗らないで下さい。
- 3.溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱して下さい。
- 4.有機溶剤が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で塗装後しばらくの間は塗料の臭いが残ります。
- 5.取扱い中は手袋等を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。
- 6.塗料が衣服につくと取れません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
- 7.雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗して下さい。
- 8.あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。
- 9.結露する時期には、午後3時までに塗り終えて下さい。
- 10.塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
- 11.うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。
- 12.容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
- 13.やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- 14.塗料が付着したウエスなどは放置せず、廃棄するまで水に浸しておいて下さい。
- 15.塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器を使用して下さい。

危険



- 引火性あり
- 皮膚刺激
- アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 臓器の障害
- 呼吸器への刺激のおそれ
- 眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物)/火気厳禁/合成樹脂調合ペイント(P-Q18)

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製
01-1202